

Rebet kouhou

リベット工法

600角などの大型タイルの落下防止補助金具として、タイルと金具をリベットで結束させ、ステン板（線）で躯体に緊結させる工法です。

■リベット工法のポイント

- 巻パネで固定した場合、引っ掛け部を回す際に治具が必要となりますが、リベットの場合工具を使わずに自由に動かすことができます。
- タイルの裏足がない場合、エポキシ系接着剤だと盛り上がり躯体に干渉してしまう事がありますが、リベット工法はほとんど盛り上がりなく、梱包もスムーズに行うことができます。

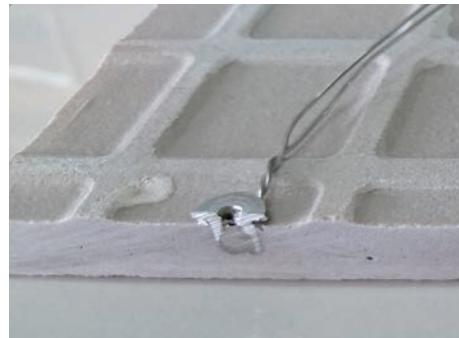
●リベット工法 ステン板



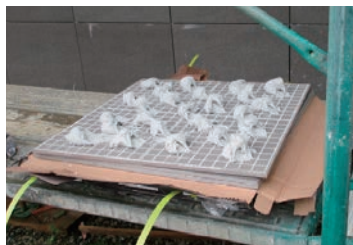
●リベット工法 ステン線



●リベット断面



■施工の流れ



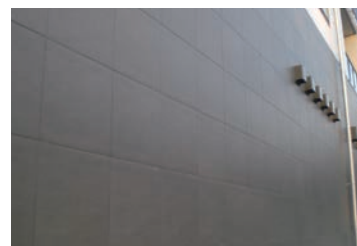
①タイルの裏面に接着剤を塗ります。
この時、リベットの位置を確認してください。



④全て OK であればビスを回して根本まで
入れ込みます。



②リベットが付いている方を上にし、面精度・
目地通りを確認して張り付ける。



⑤目地詰めをして完成。



③ステン線を用いた場合は、リベットから伸
びているステン線をビスに巻きつけます。
※ステン線を巻きやすいようにビスは予め長
めに出しておきます。

⚠ Cautions ⚠

- 下地の面精度は、±2mm以内としてください。
- 下地材は十分乾燥させ、付着しているゴミ・塵等はきれいに除去してください。
- コンクリート・モルタル下地の豆板や、ALC・押出成型型等の欠け等は、事前に処理してください。
- ALC・押出成型板の板間跨ぎは施工できません。
- 目地材はシーリング目地を推奨致します。
- 材質上、切断面及び突起部分には十分ご注意ください。

■適用下地

- コンクリート (RC造・SRC造)
- モルタル
- 不燃系ボード類 (木造・鉄骨造・内装壁など)
- 押出成型板 (鉄骨造など) ※総重量30kg/㎡まで
- ALC板 (鉄骨造など) ※総重量30kg/㎡まで

■推奨接着剤

- 外部: タイルメント社製 ME-05 (一液性)
- 内部: タイルメント社製 MS-20 (一液性)